Ⅰ 組織マネジメント項目（カテゴリー1～5、7）

No.	共通評価項目
1	カテゴリー1 リーダーシップと意思決定

サブカテゴリー1（1-1）

事業所が目指していることの実現に向けて一丸となっている

サブカテゴリー毎の標準項目実施状況 7／7

評価項目1
事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）を周知している

評点（〇〇）

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）について、利用者本人や家族等の理解が深まるような取り組みを行っている	○ 非該当

評価項目2
経営層（運営管理者含む）は自らの役割と責任を職員に対して表明し、事業所をリードしている

評点（〇〇）

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 経営層は、事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）の実現に向けて、自らの役割と責任を職員に伝えている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 経営層は、事業所が目指していること（理念・ビジョン、基本方針など）の実現に向けて、自らの役割と責任に基づいて職員が取り組むべき方向性を提示し、リーダーシップを発揮している	○ 非該当

評価項目3
重要な案件について、経営層（運営管理者含む）は実情を踏まえて意思決定し、その内容を関係者に周知している

評点（〇〇〇）

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 重要な案件の検討や決定の手順があらかじめ決まっている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 重要な意思決定に関し、その内容と決定経緯について職員に周知している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	3. 利用者等に対し、重要な案件に関する決定事項について、必要に応じてその内容と決定経緯を伝えている	○ 非該当

カテゴリー1の講評

理念・目標・方針がパンフレットや冊子「園の特色」におさめられている

子どもたちの無限の能力・最大限の可能性を引き出すことを主眼とした法人・園の理念・目標・方針がパンフレットや冊子「園の特色」におさめられている。またブログにおいては活動の様子など日常場面が紹介されており、子どもたちの元気な姿をみることができる。また職員研修、保護者会・個人面談等を通じて職員・利用者への理解が深まるよう努めている。

相互に理解する姿勢を大切にし、チームワークを形成しながら園運営を進めている

職務分担表にて行事や業務の振り分けがなされており、組織的に業務が行われるよう・職員の負担を公平にできるよう取り組んでいる。小規模事業所として職員のまとまりや相互に理解する姿勢を大切にしており、チームワークを形成しながら園運営を進めている。園としてのまとまりは全職員で全児童を見守る体制に表れている。今後は法人内全園での協議やリソースを活かす取り組みが企図されている。

昼礼や日々の指導を通して職員への伝達に努めている

法人事務局とは連携を図り、毎日の昼礼や日々の指導を通して職員への伝達に努めている。研修記録等についても回覧等にて職員に周知している。毎日の昼礼は記録に残し、他の連絡事項をまとめたノートとあわせて全職員が確認している。またリーダー層を含め、職員間の話し合い時間を確保し、小規模事業所の特性にあわせた取り組みがなされている。

	カテゴリー2
2	事業所を取り巻く環境の把握・活用及び計画の策定と実行

サブカテゴリー1(2-1)		
事業所を取り巻く環境について情報を把握・検討し、課題を抽出している	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	6／6

評価項目1
事業所を取り巻く環境について情報を把握・検討し、課題を抽出している

評点(○○○○○○)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 利用者アンケートなど、事業所側からの働きかけにより利用者の意向について情報を収集し、ニーズを把握している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 事業所運営に対する職員の意向を把握・検討している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	3. 地域の福祉の現状について情報を収集し、ニーズを把握している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	4. 福祉事業全体の動向(行政や業界などの動き)について情報を収集し、課題やニーズを把握している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	5. 事業所の経営状況を把握・検討している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	6. 把握したニーズ等や検討内容を踏まえ、事業所として対応すべき課題を抽出している	○ 非該当

サブカテゴリー2(2-2)		
実践的な計画策定に取り組んでいる	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	5／5

評価項目1
事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けた中・長期計画及び単年度計画を策定している

評点(○○○)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 課題をふまえ、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けた中・長期計画を策定している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 中・長期計画をふまえた単年度計画を策定している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	3. 策定している計画に合わせた予算編成を行っている	○ 非該当

評価項目2
着実な計画の実行に取り組んでいる

評点(○○)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けた、計画の推進方法(体制、職員の役割や活動内容など)、目指す目標、達成度合いを測る指標を明示している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 計画推進にあたり、進捗状況を確認し(半期・月単位など)、必要に応じて見直しをしながら取り組んでいる	○ 非該当

カテゴリー2の講評

各種計画により指標を定め、運営にあたっている

保育専門性向上・組織力強化・ブランド強化の3つの経営目標をもとに園独自の7年度にわたる中長期経営計画が立案されており、人材育成と業務の標準化を含めたプランが設定されている。また園において全体的な計画・食育計画・年齢ごとの指導計画・保健計画が年度で策定されており、指標を定めながら運営にあたっている。

協働および地域福祉への参画がなせるよう取り組んでいる

地域連絡会、小規模保育所連絡会、要保護児童連絡会等への参加を通して地域の児童福祉に関して協働および地域福祉への参画がなせるよう取り組んでいる。また関連団体・行政から情報を収集し、職員への周知や環境整備にあたっている。法人本部とは常に連携を図り、指導を仰ぎながら運営にあたっている。

計画策定は、職員の育成と園の方針の徹底につながるよう取り組んでいる

年齢ごとに月案・週案日誌が設定されており、「計画的な実施となるよう・各クラスの連携が図られるよう」話し合いのもと策定されている。特に月案の策定について施設長をはじめ管理層による見直しは、つながりを意識した保育を実践するほか、職員の育成と園の方針の徹底についてもねらいをもって取り組んでいる。

3	カテゴリー3
	経営における社会的責任

サブカテゴリー1(3-1)

社会人・福祉サービス事業者として守るべきことを明確にし、その達成に取り組んでいる

サブカテゴリー毎の標準項目実施状況 2／2

評価項目1
社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理などを周知し、遵守されるよう取り組んでいる

評点(○○)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 全職員に対して、社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳を含む)などを周知し、理解が深まるように取り組んでいる	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 全職員に対して、守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳を含む)などが遵守されるように取り組み、定期的に確認している。	○ 非該当

サブカテゴリー2(3-2)

利用者の権利擁護のために、組織的な取り組みを行っている

サブカテゴリー毎の標準項目実施状況 4／4

評価項目1
利用者の意向(意見・要望・苦情)を多様な方法で把握し、迅速に対応する体制を整えている

評点(○○)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 苦情解決制度を利用できることや事業者以外の相談先を遠慮なく利用できることを、利用者に伝えている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 利用者の意向(意見・要望・苦情)に対し、組織的に速やかに対応する仕組みがある	○ 非該当

評価項目2
虐待に対し組織的な防止対策と対応をしている

評点(○○)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 利用者の気持ちを傷つけるような職員の言動、虐待が行われることのないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に防止対策を徹底している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 虐待を受けている疑いのある利用者の情報を得たときや、虐待の事実を把握した際には、組織として関係機関と連携しながら対応する体制を整えている	○ 非該当

サブカテゴリー3(3-3)

地域の福祉に役立つ取り組みを行っている

サブカテゴリー毎の標準項目実施状況 5／5

評価項目1
透明性を高め、地域との関係づくりに向けて取り組んでいる

評点(○○)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 透明性を高めるために、事業所の活動内容を開示するなど開かれた組織となるよう取り組んでいる	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. ボランティア、実習生及び見学・体験する小・中学生などの受け入れ体制を整備している	○ 非該当

評価項目2
地域の福祉ニーズにもとづき、地域貢献の取り組みをしている

評点(○○○)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 地域の福祉ニーズにもとづき、事業所の機能や専門性をいかした地域貢献の取り組みをしている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 事業所が地域の一員としての役割を果たすため、地域関係機関のネットワーク(事業者連絡会、施設長会など)に参画している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	3. 地域ネットワーク内での共通課題について、協働できる体制を整えて、取り組んでいる	○ 非該当

	カテゴリー3の講評
	独自のマニュアルにより保育者としてあるべき姿を提示できるよう取り組んでいる 就業規則等諸規程が完備しており、職員行動規範には法人・園が期待する職員像が記載されている。長年の歴史を持つ法人の方針や風土を受け継ぎ、職員に対しては採用時を中心に指導している。特にビジネスマナーについては独自にマニュアルを作成し、保育園としての接遇や留意事項を定め、保育者としてあるべき姿を提示できるよう取り組んでいる。 重要事項説明書に苦情解決体制が明示されている 重要事項説明書には、苦情解決責任者、受付担当者がそれぞれ記載されており、あわせて受付方法が周知されている。また外部の窓口として行政担当課や苦情解決第三者委員会の連絡先が明記されている。苦情解決簿が用意されており大きな苦情や要望があった場合には記録と保管ができるよう書式が準備されている。 温かな地域性、商店街の中にある特性を活かし交流がなされている ボランティア受け入れ規程が整備されており、個人情報の保護等への留意をしつつ、受け入れる準備が整えられている。また温かな地域性、商店街の中にある特性を活かし、ハロウィンなど地域と親睦しながら交流がなされている。法人内他園に園児とともに出向く等を通して子どもたちが地域の中で育つ環境を形成している。定期的な子育て講習会の開催を今後の地域交流への目標としている。

カテゴリー4	
4	リスクマネジメント

サブカテゴリー1(4-1)		
リスクマネジメントに計画的に取り組んでいる	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	5／5

評価項目1
事業所としてリスクマネジメントに取り組んでいる

評点(○○○○○)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 事業所が目指していることの実現を阻害する恐れのあるリスク(事故、感染症、侵入、災害、経営環境の変化など)を洗い出し、どのリスクに対策を講じるかについて優先順位をつけている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 優先順位の高さに応じて、リスクに対し必要な対策をとっている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	3. 災害や深刻な事故等に遭遇した場合に備え、事業継続計画(BCP)を策定している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	4. リスクに対する必要な対策や事業継続計画について、職員、利用者、関係機関などに周知し、理解して対応できるように取り組んでいる	○ 非該当
◉ あり ○ なし	5. 事故、感染症、侵入、災害などが発生したときは、要因及び対応を分析し、再発防止と対策の見直しに取り組んでいる	○ 非該当

サブカテゴリー2(4-2)		
事業所の情報管理を適切に行い活用できるようにしている	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	4／4

評価項目1
事業所の情報管理を適切に行い活用できるようにしている

評点(○○○○)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 情報の収集、利用、保管、廃棄について規程・ルールを定め、職員(実習生やボランティアを含む)が理解し遵守するための取り組みを行っている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 収集した情報は、必要な人が必要なときに活用できるように整理・管理している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	3. 情報の重要性や機密性を踏まえ、アクセス権限を設定するほか、情報漏えい防止のための対策をとっている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	4. 事業所で扱っている個人情報については、「個人情報保護法」の趣旨を踏まえ、利用目的の明示及び開示請求への対応を含む規程・体制を整備している	○ 非該当

カテゴリー4の講評

職員育成および園の土台作りと並行して安全対策構築に取り組んでいる

ヒヤリハット報告書の提出等により事故防止に努めており、報告書の全職員への周知をもって対応にあたっている。安全対策については職員育成および園の土台作りと並行して行っており、職員間で対策を話し合い、再発の防止に取り組んでいる。また感染症蔓延防止に対してもは玩具の消毒等継続して取り組んでいる。

各種リスクマネジメントに対してマニュアル・規程が整備されている

安全管理・防災・感染症蔓延防止、緊急点検チェックリスト等各種リスクマネジメントに対してマニュアル・規程が整備されている。また避難訓練が定期で実施されており、火災・自然災害・不審者侵入等への対策を講じている。また災害時事業継続計画案が策定がされており、最終の検証をもって正式な設定を予定している。

使用権限を設定しながら情報の漏洩がないよう保全に努めている

個人情報保護・文書保存の規定を整備しており、適切な使用に取り組んでいる。入園時には個人情報の取り扱い・利用目的・第三者提供について説明し、同意書の提出がなされている。またICTシステムの使用についてはパスワードを設定し、使用権限を設定しながら情報の漏洩がないよう保全に努めている。

カテゴリー5	
5	職員と組織の能力向上

サブカテゴリー1(5-1)

事業所が目指している経営・サービスを実現する人材の確保・育成・定着に取り組んでいる

サブカテゴリー毎の標準項目実施状況 12／12

評価項目1

事業所が目指していることの実現に必要な人材構成にしている

評点(OO)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 事業所が求める人材の確保ができるよう工夫している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 事業所が求める人材、事業所の状況を踏まえ、育成や将来の人材構成を見据えた異動や配置に取り組んでいる	○ 非該当

評価項目2

事業所の求める人材像に基づき人材育成計画を策定している

評点(OO)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望(キャリアパス)が職員に分かりやすく周知されている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望(キャリアパス)と連動した事業所の人材育成計画を策定している	○ 非該当

評価項目3

事業所の求める人材像を踏まえた職員の育成に取り組んでいる

評点(OOOO)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 勤務形態に関わらず、職員にさまざまな方法で研修等を実施している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 職員一人ひとりの意向や経験等に基づき、個人別の育成(研修)計画を策定している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	3. 職員一人ひとりの育成の成果を確認し、個人別の育成(研修)計画へ反映している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	4. 指導を担当する職員に対して、自らの役割を理解してより良い指導ができるよう組織的に支援を行っている	○ 非該当

評価項目4

職員の定着に向け、職員の意欲向上に取り組んでいる

評点(OOOO)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 事業所の特性を踏まえ、職員の育成・評価と処遇(賃金、昇進・昇格等)・称賛などを連動させている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 就業状況(勤務時間や休暇取得、職場環境・健康・ストレスなど)を把握し、安心して働き続けられる職場づくりに取り組んでいる	○ 非該当
◉ あり ○ なし	3. 職員の意識を把握し、意欲と働きがいの向上に取り組んでいる	○ 非該当
◉ あり ○ なし	4. 職員間の良好な人間関係構築のための取り組みを行っている	○ 非該当

サブカテゴリー2(5-2)

組織力の向上に取り組んでいる

サブカテゴリー毎の標準項目実施状況 3／3

評価項目1

組織力の向上に向け、組織としての学びとチームワークの促進に取り組んでいる

評点(OOO)

評価	標準項目	
◉ あり ○ なし	1. 職員一人ひとりが学んだ研修内容を、レポートや発表等を通じて共有化している	○ 非該当
◉ あり ○ なし	2. 職員一人ひとりの日頃の気づきや工夫について、互いに話し合い、サービスの質の向上や業務改善に活かす仕組みを設けている	○ 非該当
◉ あり ○ なし	3. 目標達成や課題解決に向けて、チームでの活動が効果的に進むよう取り組んでいる	○ 非該当

	カテゴリー5の講評
	保育に関して何でも意見交換ができる関係性によりチームワークを作り上げている 人材の採用にあたっては専門的機関を使用し、法人を中心に本園の特性や理念を理解した人材を採用できるよう努めている。立ち上げから苦楽をともにした管理職と職員が二人三脚により運営にあたっており、職員への細やかな配慮と保育に関して何でも意見交換ができる関係性が構築され、長期継続勤務によるチームワークを作り上げている。 主体的学びを実践保育に活かすよう取り組んでいる キャリアアップ研修をもとに各種外部研修への参加がなされており、自己研鑽やモチベーション向上に取り組んでいる。また特に園内研修に注力がなされており、職員が短い時間を利用してプチ研修を実施し、研修報告書に学びを記録している。職員一人ひとりの研修計画は管理職による指導により作成されているが、特に職員自身が考えながら主体的学びを実践保育に活かすよう取り組んでいる。 面談を通して園の円滑な運営とコミュニケーションを実現している 管理職は職員との面談を通して園の円滑な運営とコミュニケーションを実現している。特に月間指導計画等指導案の添削および指導に注力しており、紙面だけでなく実際に手本を見せ、職員の心を動かしながら人材育成にあたっている。また保護者対応等における心理スキルなどを学ぶ機会を通して支援力の向上を目標としている。

	カテゴリー7
7	事業所の重要課題に対する組織的な活動

サブカテゴリー1（7-1）
事業所の重要課題に対して、目標設定・取り組み・結果の検証・次期の事業活動等への反映を行っている

評価項目1

事業所の理念・基本方針の実現を図る上での重要課題について、前年度具体的な目標を設定して取り組み、結果を検証して、今年度以降の改善につなげている（その1）

前年度の重要課題に対する組織的な活動（評価機関によるまとめ）

職員の経験や力量の違いによる保育の差異を解消するため、目安としての「遊びの指導案」作成を目標に設定している。①子どもの発達・成長・遊びに関してテーマごとに理論的な研修を実施、②理論が実践に繋がるようOJTにて指導、③職員による手作り玩具作成と活用を具体的に実施している。年間を通しての取り組みとして検証しており、週案などの指導計画の立案から「職員個々の理論的な学び」や「子どもを観察する力」について向上を確認している。遊びの指導案の基盤ができあがり、今期はこれを土台に積み重ねながら継続的取り組みを実施している。

目標の設定と取り組み	◉ 具体的な目標を設定し、その達成に向けて取り組みを行った ○ 具体的な目標を設定したが、その達成に向けて取り組みが行われていなかった ○ 具体的な目標が設定されていなかった
取り組みの検証	◉ 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行った ○ 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行っていなかった（目標設定を行っていなかった場合も含む） ○ 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である
検証結果の反映	◉ 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させた ○ 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させていない ○ 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である

評価項目1で確認した組織的な活動や評語の選択に関する講評

中長期計画にもあげられている「保育の質の向上」を具現化するにあたり、特に「遊び」を抽出し、具体化を課題として指導案の作成に取り組んでいる。「子どもは遊びの中で自ら育つ力が発揮される」ことから子どもの成長や発達を見極め、その時々にあった遊びや環境を設定することで育ちの手助けをすることを主眼としており、管理層が中心となって作成した「目安」を提示することで保育観の統一や経験値の差異を埋める役割となることを狙いとしている。これまでも小規模保育所であることを活かした丁寧な職員育成が実践されており、本取り組みによりその成果が「見える化」している。

評価項目2
事業所の理念・基本方針の実現を図る上での重要課題について、前年度具体的な目標を設定して取り組み、結果を検証して、今年度以降の改善につなげている（その2）

前年度の重要課題に対する組織的な活動（評価機関によるまとめ）

現在進行する「少子化」の影響を考慮し、「これまで以上に丁寧な見学対応」を目標として掲げている。具体的には①家庭ごとに個別対応、②園の特長の説明、③体験や散歩の実施などにあたっている。年間で60件程度の見学希望があり、園の方針への理解が進んでいる。結果として各年齢の定員を満たす結果につなげられている。本年度も本取り組みを継続しており、来年度の定員についても満たすことが予定されている。

目標の設定と取り組み	◉ 具体的な目標を設定し、その達成に向けて取り組みを行った ○ 具体的な目標を設定したが、その達成に向けて取り組みが行われていなかった ○ 具体的な目標が設定されていなかった
取り組みの検証	◉ 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行った ○ 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行っていなかった（目標設定を行っていなかった場合も含む） ○ 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である
検証結果の反映	◉ 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させた ○ 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させていない ○ 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である

評価項目2で確認した組織的な活動や評語の選択に関する講評

パンフレットを配布し、保育時間や園の特色など保護者が気になる情報を提供し、理解したうえで入園してもらえるよう取り計らっている。パンフレットとあわせて「主な特色」と題した園見学者専用の説明用書面が設定されており、英語、給食、持ち物など具体的保育内容が示されている。一組ずつ行う見学は、見学というより体験に近い形を採用しており、ときに散歩の様子などもみてもらうなど本取り組みに園のオープンな姿勢があらわれている。